

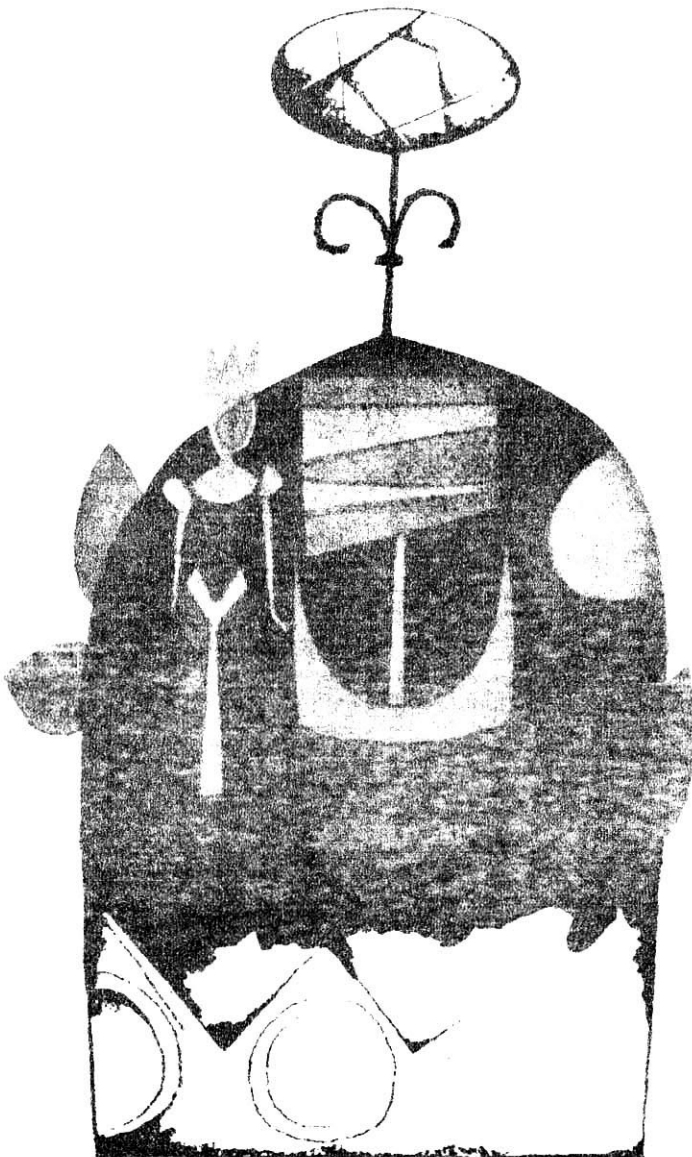
- HSK

わたち

- 全国筋無力症友の会道支部ニュース -

編集人 全国筋無力症友の会道支部
(〒060)札幌市中央区大通西8-20ビル
発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市中央区北1条4 本町ビル

昭和48年1月13日わろ種郵便物認可HSK通巻61号
昭和52年5月10日発行(毎月1回10日発行)
わたち NO. 21 1部30円



みなさん、お元気ですか。

私たち、ながいあいだ ごぶさたしました。

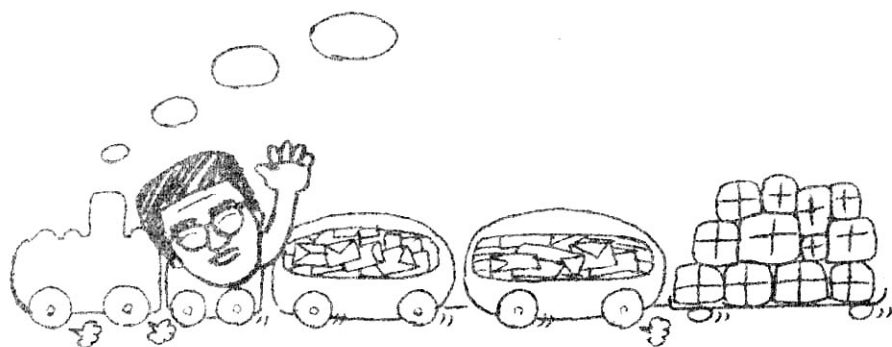
今号は、まとめてどっさりお知らせをいたします。最後まで読んで下さい。

ところで、他の支部のニュースから比べて、また道内団体のニュースや文庫からみても、少し、会員の手紙や原稿が少なすぎるように思いますが、どうですか？

原稿が少いから発行が遅れるのか、発行が遅れるから原稿があつまらないのか。

ともかく、筋舞文症の患者と家族の道内唯一の交流のひろばとして、私たちを成長させて下さい。

大阪支部も本部ニュースも、タイプ印刷ですものね、ガンバラネバ。



≡☆ 私たちの力で ☆≡
筋無力症治療研究会 大成功!!

。～。～。～。～。～。～。

2月19日、北海道会館において、「重症筋無力症の治療に関する研究交流会」が用られました。

講師には、ご多忙の中をわざわざお出でいただいた 都立府中病院の宇尾野公儀副院長、北大才二外科・黒島振重郎助教授、市立札幌病院内科・宮田亮主任医長、札幌医大小児科・我妻嘉孝医師の諸先生に、最近の研究、臨床の報告をしていただきました。

この日は、座長として、札幌医大小児科の中尾享教授にお願いし、また、同教室の先生、学生の方々にお手伝いをしていただきました。

会場には、道内で神経、筋肉関係を専攻としている先生方の大部分が参加され、遠く、八雲から篠田国立病院長や、旭川市立病院の先生など、25名の医師が参加されました。

また、行政や保健所関係者も12名参加し、友の会々員、難病連各団体、ボランティアなどは26名、合計63名（受付で記名された方のみ）の方が参加しました。

この日の研究会については、道厚生部でも非常に高く、その

意義を評価しており、今後、何らかの形で一般化されるのではないかと思います。また、研究会の成果自体も、これから、長い年月を経て、道内の筋無力症の治療、研究の向上に大きな役割を果たすことと思います。

研究会終了後の懇親会では、各先生が初めて、なごやかに会談され、中尾教授も、「ぜひ、今度は、医師の側からの動きかけで、このような研究会を用いていきたい」とのべておられました。

このとりくみの中で忘れてはいけないことは、私たちが真剣に道内の筋無力症の治療について悩み、考え、そして今すじの自分の体のことばかり考えるのではなく、遠く将来を見ずえて、力を合せて行動したことが、多くの先生方の共感を得、各のご協力とご支援を得ることができたということです。

チャンプー販売に力を尽くされた方々、ほんとうにごくろうさまでした。

特別会費を納入された皆さん、ありがとうございます。

そして、大阪支部の浅野さんや、道社会福祉協議会、友の会本部、協力会の皆さんのご厚情に厚くお礼申し上げます。

※ 講演の内容は、今、中道さん、鎌田さんが録音テープをおこなっていますが、何しろ、むずかしい話で、大変難行しておられるようです。激励のお手紙を!!

参加者リスト

= 医師 = (敬称略)

- ・宇尾野公義 (都立府中病院) ・小賀坂良一 (札医大小児科)
- ・真銅 良吉 (市立旭川病院) ・土山 晃 (")
- ・相川 又志 (") ・中尾 亨 (")
- ・柿木 寛 (札幌市西保健所) ・宮田 亮 (市立札幌病院)
- ・渡辺 信彦 (皇蘭日鋼病院) ・篠田 実 (国療八雲病院)
- ・黒島振重郎 (北大二外) ・富野康日己 (市立札幌病院)
- ・田代 邦雄 (北大脳外科) ・高田 二郎 (高田医院)
- ・松本 博之 (札医大才1外科) ・相沢 芙束 (市立札幌眼科)
- ・上田 満 (国立札幌病院) ・天沢 信明 (ルカ病院)
- ・松山 隆治 (市立札幌病院) ・南 勝 (北大病院)
- ・徳中 弘之 (美唄労災病院) ・松川 忠夫 (松川医院)
- ・常松 潔 (常松医院) ・安田美津子 (国立札幌南病)
- ・我妻 嘉孝 (札医大小児科)

= 行政、保健所 =

- ・石井紀恵子 (札幌市東保健所) ・山本 正博 (札幌市公衆衛生部)
- ・千葉 真二 (道衛生部) ・武田 和枝 (札幌市西保健所)
- ・清水 邦郎 (") ・正宗 恵 (")
- ・石田智恵子 (") ・山本真知子 (苫小牧 ")
- ・茨田 淑子 (札幌市東保健所) ・月宮 とめ (")

。杉山 節子(札幌市中央保健所)。川上 一(札幌市西保健所)

＝友の会々員他＝

。伊藤 建雄(会員)

。小林 和美(〃)

。工藤 峰子(〃)

。工藤 祐子(家族)

。佐藤 ちや(会員)

。東谷美智子(〃)

。降川 子しえ(〃)

。山田 美(家族)

。西村 侃(パーチェー病友の会)

。新出 静子(家族)

。大橋 吉子(友人)

。鎌田 毅(家族)

。向谷地生良(青い鳥)

。中道 和子(会員)

。竹村 慶子(〃)

。竹村 秀雄(家族)

。稻見 和美(会員)

。稻見 孝明(家族)

。谷 隆子(〃)

。中道 誠(〃)

。橋本 夕カ(会員)

。林 幸之(家族)

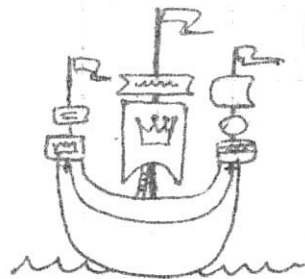
。鈴木恵美子(会員)

。伊藤かすみ(家族)

。成田 正憲(お好み会)

。

~~~~~



大阪支部ニュースNo.27の中に、興味ある記事が  
のっていましたので、その一部ですが、ご紹介します。

投稿

筋無力症に対する刺激法の考察と家庭療法

高島 昇

(吹田市南高浜町6-26 高島整体)  
TEL 381-1249

私が筋無力症治療に取りくんで丁度1年を経過し、その間4名の患者に接し、内2名は1日又は半月で治療を放棄され、継続したA、B2名はほぼ完全緩解しました。2方共、月1~2回の通院、マイテラーゼ等の投与を受けておられるので正しくは緩解への期間を短縮したと申すべきでしょう。

昨年6月にAの治効例報告を高橋光雄先生に提出したところ、それに対して頂いたお手紙の末尾に「患者及び家族が独力でできる効果ある家庭療法があれば幸いです」とあり、私はそれを宿題として頂きました。先づA、Bの症候、施術法を振り返ってみます。

A、胸腺摘出に踏み切れずに居られた発病(病名診断時)2年の20才の未婚女性。眼症状球症状、脱力、両肢の運動障害等の日内差の烈しい全身症状。観察症候として全身性の黄疽(特に足底、手掌は濃い黄疽)。上腕、胸部、背部等に神経性の赤色丘疹密在(発疹5年位前

)。体肢末端に冷却感。大腿部の体表に血行不良による紫斑様の模様をみる。

施術は、全身の血行改善、自律神経調整の目的に全身のオイルマッサージ。運動障害ある部位のある支配神経経路への低周波通電、肝臓および中枢部位(間脳)への温熱刺激効果を期待しての極超短波放射等を用い、月平均10~12回で7ヶ月でほぼ完全緩解。大山寺の石段を登られたり、風邪による38℃3日間の発熱にも再発をみませんで現在自宅で貸与した低周波器で僅かに残っている言語障害を除去するため頭部言語区に左右5分宛通電加療中で日常生活支障なく家事お手伝中。

B、胸腺腫、胸腺摘出、コバルト照射後、眼症状、脱力による運動障害の38才の主婦で左下肢に軽度の内反足を認める。施術は初期はAと同じで後半は低周波通電のみとする。月平均10回、5ヶ月で緩解、内反足も治癒。6ヶ月施術、現在復職され、職場と家庭に元気で暮

Σ 6月30日、伊藤が大阪支部の会員十数名と、箕面山へ青もみじ狩りに行ってきました。大阪支部の皆さん、ありがとうございました。

重症筋無力症治療研究交流会収支中間報告書

S52. 3. 31

| 支                                                                             | 出                             | 収                                   | 入                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 会議室代他                                                                         | 195,060                       | <sup>26</sup><br><del>268,000</del> | 特別金費 34名                                            |
| 謝礼交通 <sup>25</sup> 名                                                          | 123,000                       | 174,000                             | シヤブ <sup>29</sup> 箱                                 |
| 親野生 <sup>1</sup> 齋 <sup>1</sup> 他                                             | 16,220                        | 22,000                              | 謝礼金 <sup>6</sup> 名                                  |
| "    航空券                                                                      | 34,000                        | 100,000                             | 社会復帰促進協会 <sup>1</sup><br>"                          |
| 印刷 <sup>4</sup> 酒 <sup>1</sup> 海 <sup>1</sup> 費 <sup>1</sup> 以 <sup>1</sup> 外 | 26,000                        | 50,000                              | 友の会 <sup>1</sup> 本部 <sup>1</sup> 外                  |
| 印刷・切手代                                                                        | 36,242                        | 50,000                              | "    協 <sup>1</sup> 助 <sup>1</sup> 会 <sup>1</sup> 外 |
| フィルム・テープ代                                                                     | 4,640                         | 30,000                              | 御寄付・浅野 <sup>1</sup> 氏 <sup>1</sup> 外                |
| 本部へ返済                                                                         | 50,000                        |                                     |                                                     |
| 協力会へ寄付                                                                        | 60,000                        |                                     |                                                     |
| 計                                                                             | 545,162                       | <del>694,000</del>                  | 計                                                   |
| 現金残高                                                                          | 140,838                       | 686,000                             |                                                     |
| 合計                                                                            | <del>686,000</del><br>686,000 | <del>694,000</del><br>686,000       | 合計                                                  |

※ 残額は講演集の印刷代にあてる予定です。



未収金  
5箱30年  
191,500-



支部 第6回 定期総会

第6回定期総会を、8月7日(日)午前10時より、札幌市内郵便貯金会館で行います。

今年も、昨年同様、前日の日中を、難病連の全道集會参加とし、夕方から、支部の懇親会とします。

懇親会は、例年の固苦しい話をやめて、今年は、楽しく、ゆかいなひとときを、みんなですごしましょう。と、計画することになりました。ぜひ、ぜひ、ご参加下さい。

- 懇新会 8月6日(土) 午後6時より8時まで
- 総会 7日(日) 午前10時より12時まで

会場は、円山公園のとなりにあり、朝・夕の散歩は、とてもきもちのよいところです。また、動物園も近く、家族づれで、ご参加いただけます。

会館には、温水プールもあります。

現在用意している宿泊室は、和室 5名 (1人部屋 1人1,600円、2,200円)

ツイン 4室 (1人2,200円~3,000円)  
(8名)

宿泊室が充分にとれなかったので、宿泊希望の方は、早目に

ご連絡下さい。

また、当日、4時から控室(2F)を用意しましたので、早目に着かれた方は、そこでお休み下さい。宿泊される方は、3時から部屋をあけます。

会合は、2F和室(6日、6時～) 翌日総会は、2F洋室(9時～17時)となっています。

詳細は、支部役員会で決定しだい、お知らせします。



第5回難病患者・障害者と  
家族の全道集会

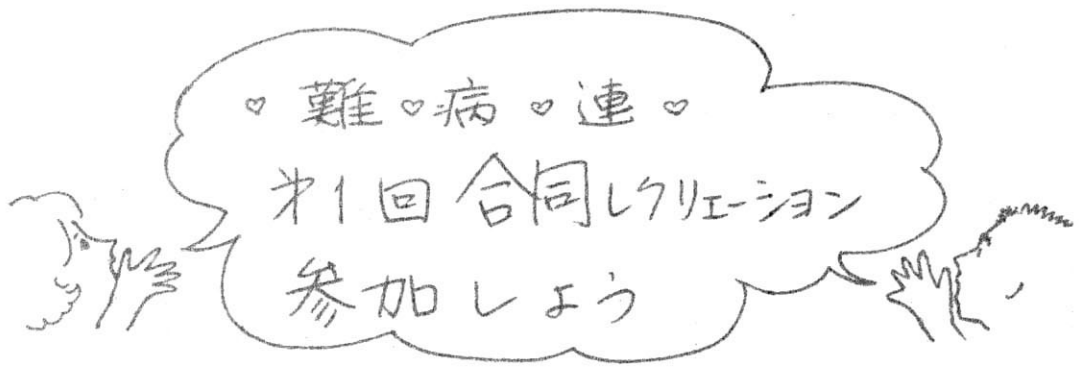
5周年を迎えた難病連を、今年も筋無力症  
友の会が支えよう!!

時 8月6日(土)  
午後1時より

会場未定

※ 決りしだい、難病連より  
お知らせします。

終了後、友の会の懇親会  
がありますので、ぜひ  
ご参加下さい。

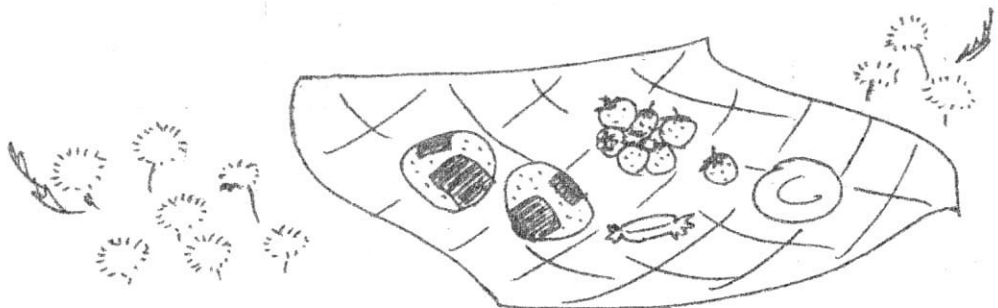


私たちの友の会では、一度もレクリエーションをしませんでした。病床で寝たきりの会員の方に申し訳けないと思うところもあって、また、症状の変化の激しい私たちが、他の人々の迷惑になっても、と思っていたのです。

しかし、最近、札幌近郊の会員の方々の調子は良いようですし、大阪支部では、レクをやって、よかった、ということですし、どうですか？ たまに、ドライブ、ピクニックという感じで、参加しましょう。

天気さえよければ、何も特別なことはいりません。

医師と看護婦も用意しました。おいしい空気の中で、おしゃべりも良いものです。同封したはがきで、参加を申込んで下さい。



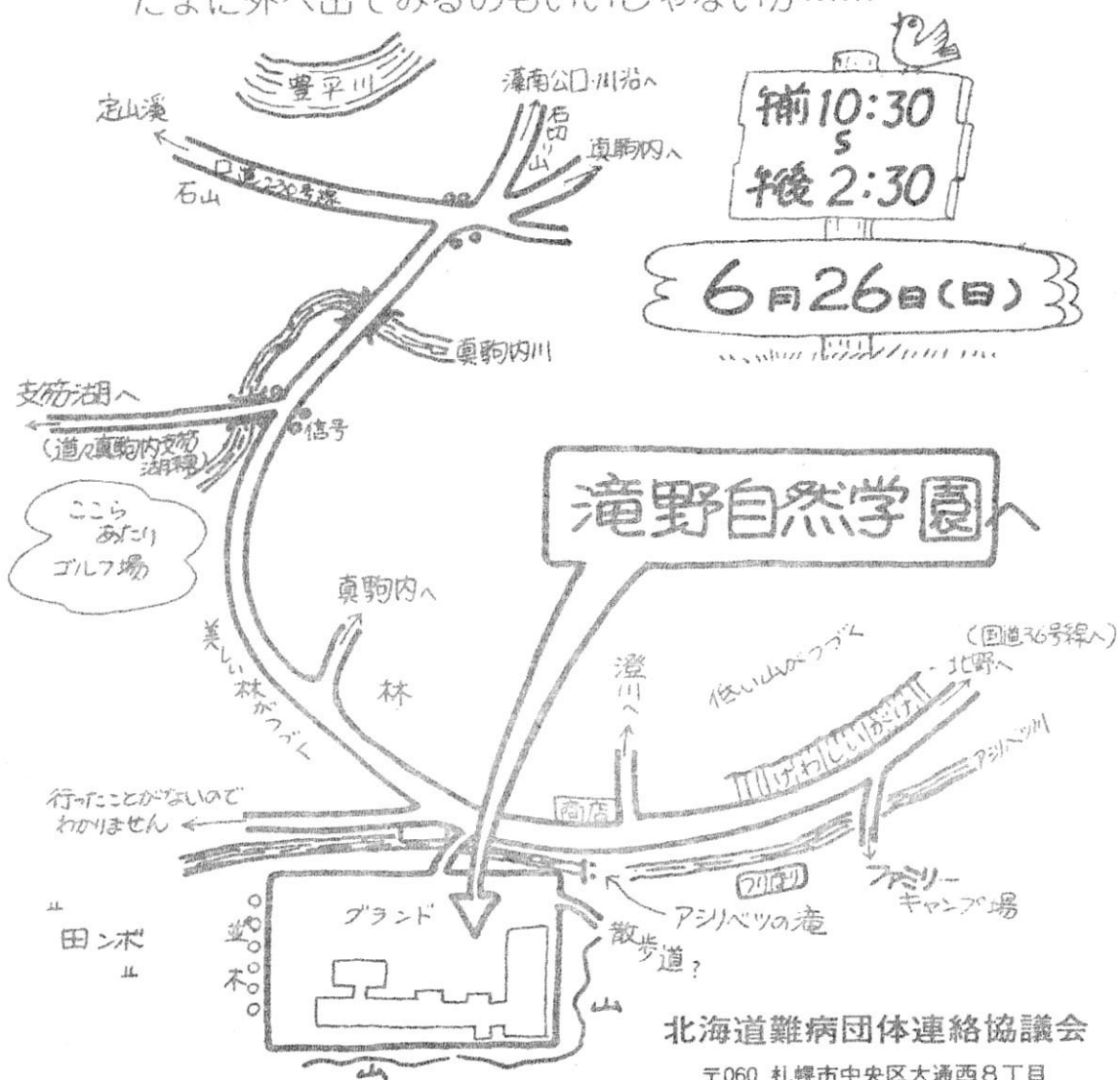
緑がいっぱい。。

。。。。太陽をかかえて  
ここは涼風。。。。

北海道難病団体連絡協議会

第1回合同レクリエーション

たまに外へ出てみるのもいいじゃないか……



北海道難病団体連絡協議会

〒060 札幌市中央区大通西8丁目  
正田ビル TEL 261-8026  
(ひきた)

昭和52年6月26日(日)午前10時30分より

## 北海道難病連

# 第1回合同レクリエーション

### 1. 目的

難病といわれる疾病の患者や、身心に重度の障害を持つ患者が家族と共に戸外へ出、大自然の中に自分を確認し、一体となることによって、健康への願いと生命感を表現する。

同時に、難病連加盟各団体が一体となってこの行事を創造し、遂行することによって、親睦、融和を図り、各団体間の団結を増し、運動の一層の発展と前進の活動力とする。

### 2. 主催 北海道難病団体連絡協議会 (加盟20団体)

### 3. 後援 北海道

札幌市

札幌市教育委員会

北海道社会福祉協議会

北海道共同募金会

全北海道労働組合協議会

札幌地区労働組合協議会

(後援依頼中) 北海道医師会、札幌市医師会、道教育委員会、北海道勤労者医療協会

### 4. 協賛 株式会社ムトウ

### 5. 開催協力、支援

ボランティア青い鳥、愛情銀行ボランティア、ひまわり会ボランティア

### 6. 日時

6月26日(日)午前10時30分より午後2時30分まで

### 7. 会場

滝野自然学園(札幌市南区滝野)

### 8. 参加者の事故

参加者の事故に備えて、万全の準備は行いますが、急性増悪などの責任は参加者自身に帰すること。

### 9. 参加費

1人300円。小学生までは無料

(昼食、記念品、送迎バス代含む)

各団体毎まとめて参加費を納入して下さい。

### 10. 申し込み

申し込み用紙に、患者氏名、家族氏名、生年月日、住所、バス乗車希望停留所など必要な事項を記入の上、各所属団体事務局へ郵送して下さい。各団体から、まとめて難病連へ参加申込みをします。

申し込みはがきは、6月13日までにポストへ入れて下さい。

## 11. 交通

会場付近には、広い駐車スペースがありませんので、医療班実行委の他、患者の障害程度によってやむを得ない場合以外は、できるだけ、実行委員会のバスを利用して下さい。

停留所は変更する場合があります。その時には、事前に連絡します。停留所まで行くことができない人で、バスのコースの近い場合は、自宅付近まで行くことも考慮します。バス停時間は、申込者に直接連絡します。

### A コース（北区方面）

篠路駅前→新琴似駅前→北区役所（北24条）→北大病院 正面玄関→札幌駅北口

### B コース（小樽・西区方面）

小樽駅前→銭函桂岡→手稲→琴似中央病院付近(地下鉄琴似駅)→国立西札幌病院

### C コース（江別・白石区）

大麻駅→新札幌駅→白石区役所→白石バスターミナル→中央バス月寒営業所

### D コース（豊平・中央・南区）

国立札幌病院→市民会館→地下鉄西11丁目駅→中央区役所→地下鉄真駒内駅→南区役所

### E コース（東区）

丘珠→苗穂→元町→東区役所

①以上のコースは、バスの都合で変更されることがありますが、必ず乗車できるように連絡をいたします。

②現場到着時間10時30分に合せて運行

をいたします。ご利用の方には、大体の乗車時間を事前にご連絡いたします。

③バスにはボランティアが添乗いたします。

④乗り遅れのないようご用意下さい。やむを得ず乗り遅れた場合や、参加できなくなった場合は至急、難病連事務局TEL(011)261-8026へご連絡下さい。バスは、いつまでもそこで待つことになってしまいます。

## 12. ご用意いただくもの

しきもの、雨具または傘(天候によって)おやつ、はし、スプーンなど。

各自の障害などによって必要なもの。

## 13. 主なプログラム

午前の部(10:30~12:00)

遊びのパズール

誰れでも、いつでも、どれでも参加できる遊びのパズール。

なつかしい遊びをいっぱい用意します。

昼食・散歩…ヒルネも(12:00~13:30)

みんなで楽しくお食事を……

そしてちょっと散歩してみでは……

奇術や人形劇も予定しています。

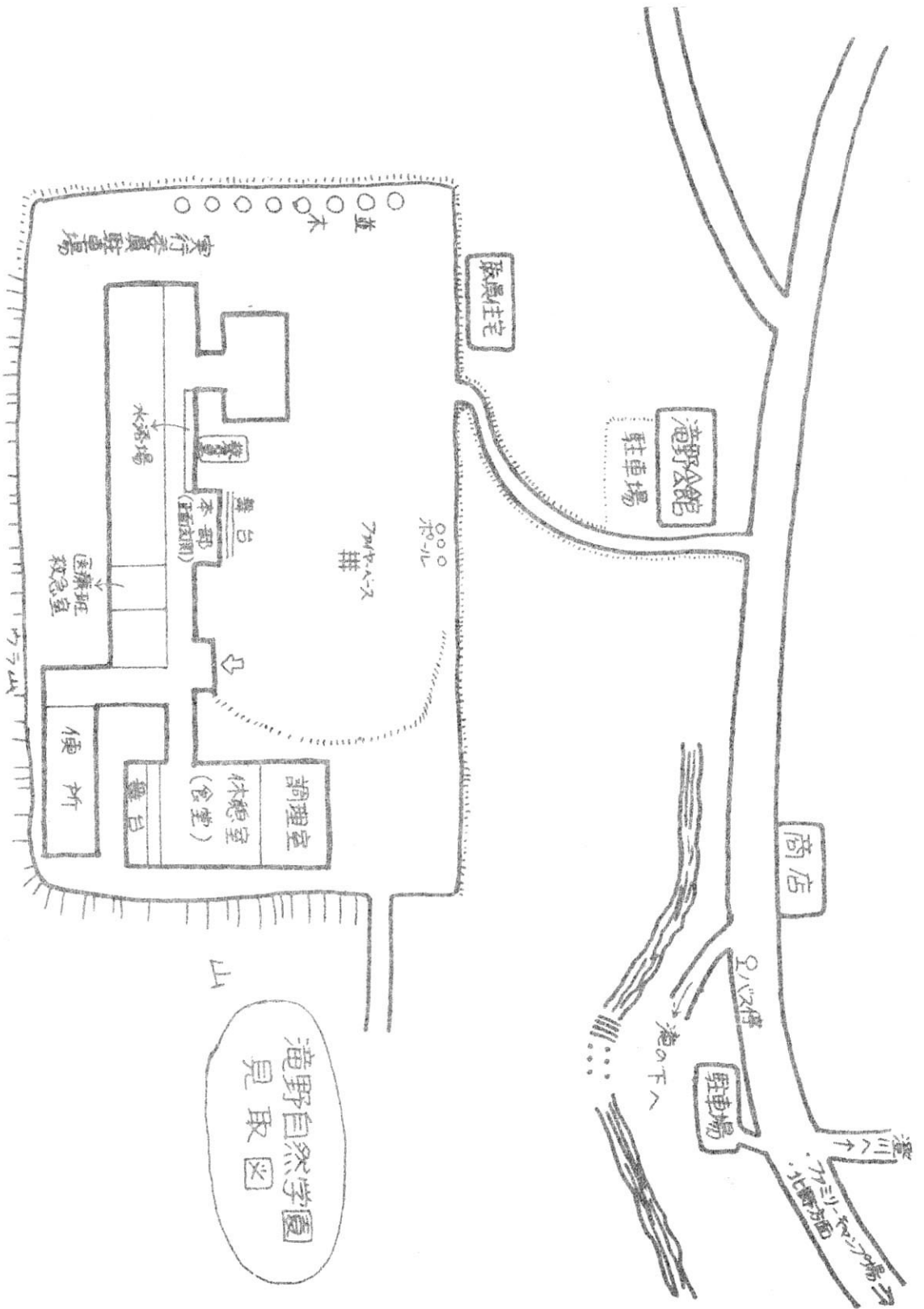
午後の部(13:30~14:30)

さあ、みんな一緒に輪になろう

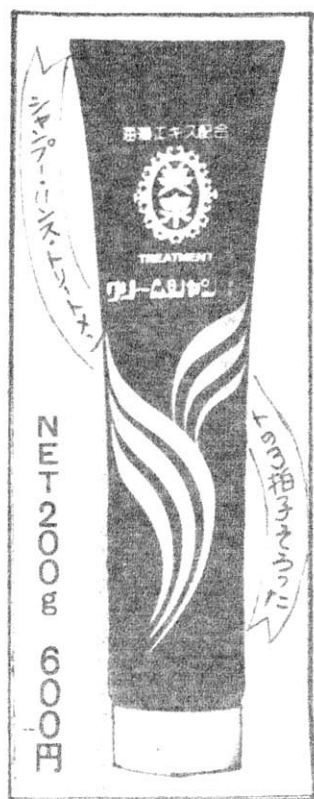
綱引き、玉入れ、手ぬぐいまわし……

大きな声で歌を唄いましょう……

帰り道は、美しい景色の村を通して、ひと眠り……。







## クリームシャンプーを 売ってください。

私たちは、これから、まだまだ多くのことをしなければなりません。

それには、資金のうらづけが必要です。まだ売ったことのない方、ぜひ、売ってみてください。

売り方は、売ったことのある方に聞いてみてください。

(鎌田・鈴木・工藤・中道・緑川・小林・長谷川・稲見・さん、という会員の方々がとてもたくさん売っています。)

- ・他に、ボディブラシ (月邪をひかないように、肌のたんぱんに最適) や、健康食品などもあります。



# 続・大奥 第4部

①

医療などつする

「診療料金の未払い。徴収不足があり求したので、下記の要項に...」と印刷された紙を渡す。支払い金額 一、三六一、九九〇円。診察料別 入院 一、二二六、七三六円。在宅診療料 一、三六一、九九〇円。...

「診療料金の未払い。徴収不足があり求したので、下記の要項に...」と印刷された紙を渡す。支払い金額 一、三六一、九九〇円。診察料別 入院 一、二二六、七三六円。在宅診療料 一、三六一、九九〇円。...

# 難病の床に督促状

## 差額ベッド針のムシロ



四十七年度の病院の差額ベッドの状況を示すグラフ

四十七年十二月、赤子さんは、突然アゴの力が抜けた。こほんもかめなくなり、近くの調剤薬局をたずねた。はつきりしないまま、翌日には意識がもうろうとした。...

大都會市病院内の差額ベッドの占める割合 (%)

|      |      |
|------|------|
| 国立病院 | 4.4  |
| 省立病院 | 5.3  |
| 市立病院 | 10.2 |
| 私立病院 | 46.6 |
| 大都会市 | 9.1  |
| 東京都  | 5.4  |
| 大阪府  | 4.3  |
| 神奈川県 | 4.4  |
| 東京都  | 4.4  |
| 神奈川県 | 4.4  |
| 東京都  | 4.4  |
| 神奈川県 | 4.4  |
| 東京都  | 4.4  |
| 神奈川県 | 4.4  |
| 東京都  | 4.4  |
| 神奈川県 | 4.4  |
| 東京都  | 4.4  |
| 神奈川県 | 4.4  |
| 東京都  | 4.4  |
| 神奈川県 | 4.4  |

差額ベッドの普及率は、全国的にみると、大都會市が最も高い。これは、大都會市で差額ベッドが普及していることが、大都會市の人々の生活水準を高く保っていることを示している。...

この新聞の記事を読んで  
どう思いますか？

 新入会員のお知らせ 

- 浮田 福子さん 札幌市
- 北野 静江さん 札幌市
- 下広 麩子さん 札幌市
- 藤中 千恵さん 岩見沢市
- 逸見 修さん 小樽市

 住所変更のお知らせ 

- 稲見 和美さん 石狩郡
- 草薨 慕一さん 札幌市
- 佐木 茂子さん
- 鈴木 恵子さん
- 高谷 修さん 瀬棚郡

- 中道 和子さん 札幌市
- 中川 学さん 旭川市
- 緑川おしえさん 常呂郡

ご寄付ありがとうございました。

- 大島千鶴子さん 2,910円 (賛助会員)
- 大橋 吉子さん 1,000円 (中道さん友人)
- 石田 法子さん 10,000円 (工藤さん友人)
- 鈴木恵美子さん 10,000円
- 秋葉みどりさん 6,000円
- 橋本エ さん 5,000円
- 相川 文子さん 1,000円

○ それから、石田文子さん(工藤さんの妹さんの友人)とその妹さんからは、後日発行される難病連の機関誌「なんれん」の表紙になりました「ユーラの大ビン」に入った、たくさんのご寄付——いくら入っているのか、今、数えているところです。——の他に、5000円いただきました。

ありがとうございました。

- 今、事務所では、このピンをカンパ箱（ピン？）として使わせていただいております。
  - コーラのピンと並んで写っているのは、高橋美津子さんからいただいたお花です。  
季節ごとに、お花をつかって届けてくださっています。
- このお花のおかげで、雑然とした、物置のような事務所も明るくなります。
- 他に、切手などのご寄付をいただいております。





編集人 全国筋無力症友の会北海道支部  
(7060) 札幌市中央区大通西8 平田ビル TEL 261-8026  
発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会  
札幌市中央区北1東4 本町1丁目  
昭和48年1月13日第3種郵便物認可 HSK通巻第61号  
昭和52年5月10日発行(毎月1回10日発行)  
わたち NO. 21 1部 30円